

生命倫理	1年・前期	1単位 15時間	准教授 柴崎由佳
科目カテゴリー	人としての教養	科目ナンバリング	31120031

1. 授業のねらい・概要

学生が医療人として必要な生命に対する倫理観を身につけるために、生命倫理学の基礎的概念をについて知り、理解することを目的とする。近年注目されている生命倫理に関わる諸問題について、探究型学習を通して倫理的感受性を身につける。

2. 学修の到達目標

1. 生命倫理の歴史について述べるができる。(D-1)
2. 生命倫理の原則について5項目を挙げ、概説することができる。(D-1)
3. 医療者-患者関係における倫理的課題を挙げ、自分の考えを述べるができる。(D-1)
4. 患者の権利における倫理的課題を挙げ、自分の考えを述べるができる。(D-1)
5. 薬害や医療事故における倫理的課題を挙げ、自分の考えを述べるができる。(D-1)
6. 生殖医療における倫理的課題を挙げ、自分の考えを述べるができる。(D-1)
7. 終末期医療における倫理的課題を挙げ、自分の考えを述べるができる。(D-1)

3. 授業の進め方

講義では、パワーポイント資料を用いて生命倫理学の基礎的概念を説明する。

演習では、具体的事例を用いた探究型学習を基盤とする。自己の関心に基づき課題選択し、グループワークによる主体的な学びと発表を通して、多様な考えに触れる機会をもつ。

【アクティブ・ラーニング実施の有無】

アクティブ・ラーニングとして、体験学習、調査学習、双方向アンケート、グループワーク、プレゼンテーション、リフレクション、を用いる。

【ICT活用の有無】

ICT活用の実施：Classroom等による学習課題の提示・配信、学習課題の提出等。

4. 授業計画（講義・演習）

回	授業内容	授業形態	事前事後学修（学修課題）	担当
1	生命倫理とは	講義	予習：生命倫理とは何かについて、調べてまとめる。 復習：生命倫理学の成立の歴史をまとめる。	柴崎由佳
2	生命倫理の原則と理論	講義	予習：生命倫理の原則についてまとめる。 復習：生命倫理に関する事象にはどのようなことがあるのかをまとめる。	柴崎
3	医療者-患者関係と臨床倫理	講義 演習	予習：医療者-患者関係における倫理的課題とは何かをまとめる。 復習：医療者-患者関係における倫理的課題について事例を挙げ、自分の考えをまとめる。	柴崎
4	患者の権利と生命倫理	講義	予習：患者の権利における倫理的課	柴崎

		演習	題とは何かをまとめる。 復習：患者の権利における倫理的課題について事例を挙げ，自分の考えをまとめる。	
5	薬害と医療事故	講義 演習	予習：薬害と医療事故における倫理的課題とは何かをまとめる。 復習：薬害と医療事故について事例を挙げ，自分の考えをまとめる。	柴崎
6	生殖医療と生命倫理	講義 演習	予習：生殖医療における倫理的課題とは何かをまとめる。 復習：生殖医療における倫理的課題について事例を挙げ，自分の考えをまとめる。	柴崎
7	終末期医療と生命倫理	講義 演習	予習：終末期医療における倫理的課題とは何かをまとめる。 復習：終末期医療における倫理的課題について事例を挙げ，自分の考えをまとめる。	柴崎
8	まとめと試験	講義	予習：発表テーマについて，自分の考えをまとめる。	柴崎

5. 成績評価の方法・基準

定期試験（受験資格は2/3以上出席した者）レポート試験60%，授業内の課題・レポート40%，総合的に評価する。但し，どちらか一方でも合格基準（60%）に満たない場合は単位認定できない。期限までに提出されない課題・レポートがあった場合，単位認定できないことがある。課題・レポートの内容・配点・提出方法・提出先等は授業内で指示する。成績評価は，「2. 学修の到達目標」に示した達成状況を，ルーブリック評価表を基に，5段階評価で採点する。尚，ルーブリック評価表に関する詳細は，第1回講義内で別途説明する。

定期試験の出題方法等は，事前に口頭で提示する。

6. テキスト・参考文献

講義中に資料を配布する。参考書は講義内で紹介する。

7. 準備学習に必要な時間，又はそれに準じる程度の具体的な学習内容

シラバスの授業計画の範囲および，事前事後学修（学修課題）について，最低90分の予習及び授業内容について最低90分以上の復習を行なうこと。

8. 受講上の留意事項

グループワークは主体的，意欲的かつ協働的に参加することが重要である。遅刻，欠席および授業中の私語，授業中に授業に関連する作業以外の行動は，参加態度として評価対象とするので注意すること。

9. 課題に対するフィードバックの方法

課題・レポートの講評は講義内で行う。内容に不備があるものは再提出を求める。

10. 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目との関連

選択科目である。

11. 実務経験のある教員等による授業科目

医療機関等における看護師としての実務経験を活かして，講義・演習を行う。